

庁議結果について

日時 令和8年6月24日（水） 15時55分から17時10分まで
場所 本庁3階庁議室
出席者 市長、各部局長等 計22名
説明員 経営改革・DX推進課長、都市政策課長、健康づくり課長、教育部参事、
学校教育課主幹兼教育センター所長

1 市長挨拶

6月議会本日の常任委員会までの尽力に感謝する。最終日までよろしく願いたい。また、本日子ども議会について説明がある。参加した子ども達がこれまで以上に市に関心を持ってもらえるような機会にしたいと思うので、よろしく願いたい。付議事案についても意見があれば遠慮なく発言をお願いする。

2 付議事案

（1）使用料・手数料の見直し方針の改定について（経営改革・DX推進課長）

平成24年に策定した使用料・手数料の見直し方針について、社会情勢の変化等を踏まえ改定する。今後、市議会全員協議会で報告し、7月から10月にかけて、各部局でコスト算定及び改正の可否を検討した後、12月議会に条例改正案を上程し、周知期間を経て、4月1日から新基準による料金設定を適用する。

（2）立地適正化計画の概要について（都市政策課長）

コンパクトプラスネットワークの考えに基づき、将来を見据えた都市構造の実現に向け、居住や都市機能の誘導集約を緩やかに図る計画として、令和8年度から令和9年度までの2年間で策定する予定。まずはこういった計画であるかを市議会全員協議会にてお示しする。

3 報告

（1）木更津市夜間急病診療所の移転について（健康づくり課長）

夜間急病診療所について、現施設の老朽化により、設置主体である木更津市から木更津医歯薬会館を移転先として活用する方針が示されたため報告する。令和9年4月からの供用開始が予定されている。

4 その他

（1）富津市子ども議会開催について（教育センター所長・秘書広報課長）

市内小中学校から1名ずつ9名が参加し、富津市をより良くするための提案、質問等をし、執行部から答弁を行うもの。提出された提案文により、明日以降、総務課から各部局へ答弁書作成の割振りを行う。

当日は、7月15日（水）13時55分から開始し、16時前には解散予定。

(2) 日本赤十字社職域活動資金への協力について（健康福祉部長）

6月30日(火)までの取りまとめをお願いしており、各部署概ねいただいている。引き続き協力をお願いしたい。

(3) 側溝清掃に伴う麻袋回収作業に係る協力の御礼について（建設経済部長）

5月11日(月)から6月4日(木)まで、延べ90名の職員に協力いただき、全て回収できた。協力に感謝する。

(4) 台風の接近について（総務部長）

今週末、二つの台風が千葉県に接近する予報となっている。長期にわたる恐れがあるため、避難所配置人数に関し事前の調整を再度図って欲しい。

(5) 窓口対応について（総務部長）

今年度に入り、複数回窓口対応について市民の声が寄せられている。後日、注意喚起の通知を発するので周知徹底をお願いしたい。

5 閉会